

翠 檜 新 聞



志 寛 錬

第3号
2022.11.30
第76代
伊敷中生徒会



伝統を次の世代へ

生徒会引継式



生徒会旗を引き継ぐ新旧生徒会役員

健康な心身はスポーツから

10月10日はスポーツの日でした。「スポーツの日」は、2019年(令和元年)までは「体育の日」とされてきました。1964年(昭和39年)に東京オリンピックの開会式が行われた10月10日を1996年(昭和41

10月25日から後期が始まりました。それぞれの学級では、新しく班長になる人や、やったことのない班になった人も多くいたと思います。また、同時に生徒会も第76代から第77代への引継式が行われました。投票の結果選ばれた会長・副会長を中心に新たなメンバーが伊敷中学校生徒会の中核を担い、よりよい学校を目指して活動を進めていくこととなります。

伊敷中の代表として、日々の活動の充実に向けて頑張ってください。選挙の際には、立候補者一人一人が伊敷中のことを考え、主張する姿から熱意を感じました。これからは一年生、二年生が中心となって生徒会活動を行っていきます。学校全体で伝統を継承し伊敷中を新たな形へと作り上げていきたいと思います。

そんな中、今回は第77代生徒会長に就任した酒匂縁意することが変更の理由でした。「スポーツを楽しむ他者を尊重する精神を培う」とともに、健康で活力ある社会の実現を願う」という趣旨が広く世間に広がっていくといいですね。テストが続いた二学期ですが勉強だけでなく、スポーツで体を動かすことも大切にしましょう。(馬場 桐子)

選挙管理委員長を務めた3年生の新澤元康さん



選挙管理委員長を務めた3年生の新澤元康さん



第77代生徒会長になった2年生の酒匂縁さん

【酒匂 縁さん】
さんと生徒会選挙管理委員長を務めた新澤元康さんにインタビューしました。

【新澤 元康さん】
よろしくお願ひします。」

「立候補者一人一人、思い描く未来の伊敷中は違いますが、それぞれからよりよく変えていきたいという思いが伝わりました。演説当日では立候補者である一、二年生全員から緊張が伝わってきました。皆さんにも画面からその様子が感じられたと思います。また、一人一人の言葉から立候補者の思いが伝わってきたのではないのでしょうか。今回決めたのは生徒会役員ですが伊敷中を変えていく、作っていくのは私たち生徒です。よりよい伊敷中にするためには私たち自身一人一人が行動する必要があります。」

「花が綺麗に咲いたとき」という回答を頂きました。私たちがグリーンタイムに取り組んでいます。真剣に世話を一人一人鉢の花を綺麗に咲かせましょう。お話を伺う中では、「作業

FACE

専門員
森田博子さん

今回は、伊敷中学校の専門員の森田さんへインタビューをしてきました。

森田さんは、普段、仕事をやる中で、安全に気を付けて、「周りを見ながら動くこと」を心がけていらっしやるそうです。また、日々の仕事の中でどんなときに楽しさを感じるかを伺うと、「花が綺麗に咲いたとき」という回答を頂きました。



専門員の森田博子さん

「一人一鉢の管理をしつかりしよう」という言葉を頂きました。綺麗に花を咲かせるために、毎日の世話が必要不可欠です。みんなで協力して取り組んでいきましょう。(補元 悠斗)

生徒会の窓

みなさんは何の動物が好きですか。私が好きなのはペンギンです。短い足でよちよち歩く姿がかわいらしく、見ているだけでとても癒されます。

そんなペンギンは群れで行動しますが、リーダーは存在しないといわれています。ペンギンたちは餌である魚を捕るために海へ入らなければいけません。群れの中の誰かが海に入るまでは、みんな水上にとどまって動きません。海の中にはシャチやアザラシ、トドなど危険な天敵がたくさんいるからです。そんな中、群れの中の誰か一匹が命の危険を顧みず、海の中へ飛び込むのです。他のペンギンたちは最初に飛び込んだそのペンギンが安全であることを確かめてから、次々と海に飛び込みます。この最初に飛び込むペンギンは「ファーストペンギン」と呼ばれています。ファーストペンギンは身をもちつて仲間への安全性を示す一方で、群れの誰よりも多くの餌にありつきます。これは人間社会になぞらえても言えることでしょう。リスクなしに成功を得ることはできません。未知の世界に最初に飛び込むのはとても勇気のいることです。ですが、そこであなただがファーストペンギンになれるかどうか。それがこれからの人生の大きな鍵を握っているといっても過言ではないと思います。(田代 紅愛)